

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	3年		
教科等名	日常生活の指導		グループ名	1組		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・スケジュールを見て、自分なりに見通しをもち、行動することができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて活動したりすることができる。 					
担当教員	林 美紀 楠森 誠					
年間授業時数	311.5					
使用教科書						
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	新しい教室や生活に慣れよう			<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。下着の裾をスポンの中にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達と一緒に移動することができる。 ・下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。 ・教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。 ・言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。 ・衣服に付けた印を手がかりにし、支援を受けたりしながら、着脱したり、たたんだりすることができる。 ・呼名に挙手や発声で答えることができる。 ・トイレに行き、排せつや手洗いができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。
9 10 11 12	できることを増やそう	311.5	○	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達と一緒に歩き、前の人に続いて安全に歩くことができる。 ・少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。 ・荷物整理や身支度を自分から進めようとすることができる。 ・手順を意識して着替えることができる。 ・立位でズボンを履くことができる。 ・スケジュールカードを見て、次の活動が分かる。 ・いろいろな食材を味わうことができる。 ・コップに水を入れ、うがいをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう			<ul style="list-style-type: none"> ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。箒を使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達と一緒に、ペースを合わせて歩くことができる。 ・自分で、靴の脱ぎ履きを行い、下駄箱に靴を入れることができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。 ・食器や食具の持ち方を意識して食べることができる。 ・排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。 ・台拭きで机を拭くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、排せつなどの身の辺りことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	2組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて活動したりすることができる。 ・自らすすんで係活動に取り組むことができる。 		
担当教員	番田 洋子		
年間授業時数	311.5		
使用教科書			

月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう	311.5		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスと教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:靴の脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。下着の裾をスポンの中にしめる。 ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。箒を使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき・うがい:食事の後に歯ブラシで歯をみがく。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日や明日の予定を確認できる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・歩く順番を意識して、移動することができる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日と明日のスケジュールを理解する。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、排せつなどの身の辺のことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう		○	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう	通年		<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	3組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて活動したりすることができる。 ・自らすすんで係活動に取り組むことができる。 		
担当教員	小林 幹太		
年間授業時数	311.5		
使用教科書			

月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう	311.5		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。下着の裾をスポンの中にしめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日や明日の予定を確認できる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・歩く順番を意識して、移動することができる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日と明日のスケジュールを理解する。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう		○	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。箒を使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう	通年		<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき・うがい:食事の後に歯ブラシで歯をみがく。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、排せつなどの身の辺のことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	4組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて活動したりすることができる。 ・自らすすんで係活動に取り組むことができる。 		
担当教員	久木崎 未希 松田 喜代美		
年間授業時数	311.5		
使用教科書			

月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう	311.5		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。下着の裾をスポンの中にしめる。 ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。箒を使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき・うがい:食事の後に歯ブラシで歯をみがく。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日や明日の予定を確認できる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・歩く順番を意識して、移動することができる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日と明日のスケジュールを理解する。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、排せつなどの身の辺のことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう		○	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう	通年		<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	5組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて活動したりすることができる。 ・自らすすんで係活動に取り組むことができる。 		
担当教員	立山 史織		
年間授業時数	311.5		
使用教科書			

月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう	311.5		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。下着の裾をスポンの中にしめる。 ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。箒を使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき・うがい:食事の後に歯ブラシで歯をみがく。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日や明日の予定を確認できる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・歩く順番を意識して、移動することができる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日と明日のスケジュールを理解する。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう		○	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・箒やワイパーの使い方を知る。 ・箒やワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう	通年		<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。